

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6 年 5 月 30 日

事業所名 第2乳幼児親子教室 保護者等数(児童数) 55名 回収数 31名 割合 56%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	6	0	0	・教室の狭さは気になっていましたので、移転後に期待します・確保できていますが運動するなどこどもの動作が大きくなると、少し狭く感じます・仕方ない事だと思いますが、その日の人数によっては活動スペースが狭いと感じる事もあります・ややせまいかなとは思いますが、不適切なほどとは思いません・最近走り回ってしまつて人にぶつかってしまう事がある	その日の人数によっても左右されますが、遊び方の配慮などをしていきたいと思ひます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	2	0	1	・先生の人数は多ければ多いほど嬉しいです・いつも丁寧に見てくださり、ありがとうございます・たまに先生が少ない時がある	子どもの人数に合わせた職員配置をしています・が、なるべく固定できるようにしていきたいと思ひます。
	③	3.生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30	1	0	0	・工夫されていると思ひます・朝の会、帰りの会への切り替えができればよいように遊具の棚にカーテンなどの設置、タイミングでカウントやお片付けの歌などがあるとありがたいです。	気になるおもちゃは片付け時にしまうなどおもちゃを減らしたりしていますが、うまく切り替えられなくても今何をしているかなど会の内容へ気持ちの比率が少しずつ増えていけるといいなと思ひています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	2	0	0		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	30	0	0	1	・よく丁寧に面談してくださっています	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29	0	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	2	1	1		
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	26	3	1	1	・毎週の作業もバリエーション多いです	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	12	12	・コロナ禍からコロナ後にそのような活動があったか、聞いた覚えがないです・コロナ後、どれくらい交流が戻ったのか把握できておりません・まだ利用開始から短いためよくわかりません	特定の園との交流は分離クラスになるとありますが、親子クラスは年齢も小さいので地域の公園での触れ合いが中心となっています。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング (m)等)が行われているか	16	7	3	5		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	2	0	0	・面談することで共通の認識が持っています	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	0	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30	0	0	1	・父母会でのイベント、助かっています。ありがとうございます	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	0	0	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	0	0	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	2	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	1	1	12		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	2	16	・利用開始から短いため、訓練についてはまだ知りません	親子クラスはお子さんが不安にならないように配慮しながら行っていきたいと思います。
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	1	・母子通園のため、どうしても母との関係が主になってしまい、お友達との関わりは少ないですが、保育園とは違って“ママと一緒に楽しめる場所”として、本人は楽しみにしているようです。私たちにとっては母子通園が本当にありがたかったです・まだよく分かっていない	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	⑳	事業所の支援に満足しているか	29	2	0	0	・体調不良が続き、満足には通所でできていませんが、とても大事な時間を過ごさせていただいています。私も先生やママたちと会えるのが楽しみです・親身になって、相談にのって下さり先生方にはいつも助けられています。 通所当初が不安でいっぱいでしたが同じ境遇の親御さん方と知り合えて相談したり父母会でのお話が聞けたりと自分だけじゃないと安堵の気持ちになった事を覚えてます。療育施設でゆっくりではありますが息子にあった生活環境で楽しく過ごせております。これからも焦らず見守っていきたいと思います！	

(i)「本人にわかりやすく構造化された環境」はこの部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(ii)「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の計画状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは児童発達支援センターまたは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(iii)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(iv)「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。